

## 免許状更新講習一覧（必修領域）「全ての受講者が受講する領域」

（4月1日時点）

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	受講対象者	受入予定人数
2021年 8月16日 (月)	教育の最新事情	<p>本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。）」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講義を行う。それぞれの分野において専門の講師が担当し、教員としての資質・能力の向上を目的とする。</p>	<p>梶田 叡一（人間教育学部 前学長） 鎌田 首治朗（人間教育学部 教授） 石塚 謙二（人間教育学部 教授）</p>	全校種	50人

免許状更新講習一覧（選択必修領域）「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

（4月1日時点）

講習日程	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	主な受講対象者			受入予定人数
					学校種	免許職種、教科等	職務経験等	
2021年 8月17日 (火)	小学校英語の理論と実践	英語教育	学習指導要領改訂にともない小学校中学年に「外国語活動」及び高学年に教科「外国語科」が導入されたことを踏まえ、これまでの小学校英語の成果と課題をもとに今後のねらいを整理するとともに、幼小中高連携の在り方を考える。また、ALTとのチーム・ティーチングの形態や英語コミュニケーション活動の指導法等についてワークショップも取り入れながら理解を深める。	安井 茂喜（人間教育学部 教授） DECKER, Warren（人間教育学部 准教授）	幼稚園 小学校 中学校 高等学校	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校英語教諭、高等学校英語教諭	特定しない	25人
	法令改正・審議会の動向と教育課題への組織的対応	法令改正及び国の審議会の状況等、様々な問題に対する組織的対応の必要性	近年の法令改正の動向および中央教育審議会をはじめとする教育関係の各種審議会の動向について概観する。 あわせて、教育改革など学校に求められるさまざまな課題を解決していくうえで、学校という組織がどのように対応すべきか、どのように改善すべきかについて考えていく。	柴 恭史（人間教育学部 准教授）	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	25人

免許状更新講習一覧（選択領域）「受講者が任意に選択して受講する領域」

(4月1日時点)

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	対象職種	主な受講対象者	受講人数
2021年 8月18日 (水)	日本の学校における多文化教育 -外国につながるのある 児童生徒の現状と課題-	多様化する日本の学校につながるのある児童生徒とその保護者たちの現状と課題について考え、彼らを取り巻く家庭を含む生活環境について理解しながら必要な支援のあり方について考える。また国際理解教育及び異文化理解教育の意義、理論についての理解を深め、その実践について事例を出しながら受講者の皆さんと共に考えていきたい。	オチャンテ 村井 ロサ メルセデス（人間教育学部 准教授）	教諭	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭	25人
	特別支援教育の理論 ー支援 ニーズの高い児童生徒への理 解と具体的支援ー	教育現場において、発達障害など支援ニーズの高い児童生徒への理解と共に、通常の学級での具体的な支援方法を学ぶ。二次障害や虐待との関連について学びながら、支援ニーズの高い子どもをつつむ学級経営、並びに教員の指導力向上を目指す。中学校までの話が中心ではあるが、特性への理解は高等学校でも同様である。	松久 眞実（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭	25人
	確かな「言葉の力」を育む国 語授業づくりの方法を学ぶ	新しい学習指導要領が告示され、これからの国語授業の在り方が問われています。 本講習では、国語科における「主体的・対話的で深い学び」とは何かを基盤として、国語授業づくりの方法について学びます。具体的な教材文章をもとに、その教材研究・発問課題づくり・学習活動の組み方など、実際の教室現場に即した講習を進めます。確かな国語学力を子どもたちに育む授業についてともに考えましょう。	二瓶 弘行（人間教育学部 教授）	教諭	小学校教諭	25人

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	対象職種	主な受講対象者	受講人数
2021年 8月19日 (木)	英語授業自己診断テストで2学期から授業改善！	新学習指導要領で求められる4技能5領域を統合した指導を効果的にこなすには適切な指導が不可欠です。本講習では、延約1000名の先生方の英語授業参観を通して集めた不適切で効果的でない指導を項目化した「英語授業自己診断テスト」を用いて、英語教育研究と教育現場での実践の成果を踏まえ、それらの指導が不適切である理由と、どうすれば適切な指導になるかを具体的に示すとともに、ペアやグループで演習をおこないます。	鈴木 寿一（人間教育学部 教授）	教諭	中学校英語教諭・高等学校英語教諭	25人
	発達障害のアセスメント	幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭を対象に40名程度を1クラスとして、1日6時間以上として実施する。特別支援教育の実施に伴い、発達障害のある子どもへの対応が求められている。そこで、発達心理学の立場から「アセスメントの概論」「各種検査方法の理論と実際」「個別の指導計画の考え方と作成方法」について講義と演習形式で実施する。	八木 成和（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭	小学校教諭・幼稚園教諭・養護教諭	25人
	科学的根拠に基づく運動指導と事故防止について	幼児、児童、生徒の健康に関する教育的諸問題を解決するためには、運動が体に及ぼす影響や体のつくりと特性を理解した上で教科指導等を行う必要がある。特に運動部におけるスポーツ事故防止は、学校教育機関の重要な責務である。そこで、本講義では、前半部を「科学的根拠に基づくスポーツ指導のあり方」について解説、後半部を具体的事例を基に「子どものスポーツ外傷・障害の発生メカニズムと予防」について解説する。	中村 浩也（人間教育学部 教授） 灘本 雅一（人間教育学部 教授）	教諭	幼稚園教諭・小学校教諭・特別支援学校教諭、中・高等学校教諭（運動部の指導を担当する者）	25人

講習日程	講習の名称	講習の概要	担当講師	対象職種	主な受講対象者	受講人数
2021年 8月20日 (金)	学校心理学と教育相談	学校心理学の3段階の心理教育的援助サービスの考え方を踏まえ、午前はすべての子どもを対象とする一次的援助サービスの取り組みの紹介とワークを行う。午後は二次的援助サービスにあたる苦戦している子どもについて、援助シートに情報を書き出し、日常の教育相談活動の取り組みを紹介し合う。	葉山 貴美子（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭	幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭	25人
	子どもの健康課題と安全教育ー学校園リスクマネジメントの観点からー	学校園の危機に関する近年の状況や今日的な健康課題を踏まえて、子どもを取り巻く複雑多岐な危険事象について概説する。学校園内外における教育活動中に起こりうるヒヤリ・ハット事例を取りあげて、安全教育の視点から危機管理のあり方を考える。事前の危機対応として、ヒヤリ・ハット体験から学ぶ教訓や組織活動の取組等を紹介するとともに、子どもの命と健康を守るために、学校園が取るべき対策について検討する。	八木 利津子（人間教育学部 教授）	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	25人
	保育・教育相談演習	近年、幼稚園教諭が果たす教育相談の役割は、育児支援に欠かせないものとなりつつある。保育・教育相談は、①保育場面における様々な子どもとのかかわりの中で保育臨床的にすすめられ、②保護者や家庭からの養育や保育に関する悩みに応じる、などがその役割である。保育者は保護者にとって、もっとも身近な相談援助者であり、子育て中の保護者から様々な疑問を投げかけられた時、誠意を持って答えられる相談支援能力を身につける。	山本 弥栄子（人間教育学部 准教授）	教諭	幼稚園教諭	25人